

設 計 説 明 書

(その1)

1 設計の方針	開発の目的							
	基本方針							
2 地区区域等	イ 市街化区域 ロ 市街化調整区域 ハ 都市計画区域外		用途地域等					
	宅地造成工事規制区域	内外	その他					
3 土地の現況	地目	宅地	農地	山林	里道水路等	その他	合計	
	面積(m ²)							
	比率(%)						100%	
4 土地利用計画	区分	建築物敷地		公共施設用地			その他	合計
		一般宅地	公益施設	道路	公園	その他		
	面積(m ²)							
	比率(%)						100%	
5 整備計画	公益施設の名称		敷地面積		管理者	整備計画時期等		
6 上水道設	イ 公営水道 ロ 簡易水道 ハ 専用水道 ニ その他	7 消水利設	イ 消火栓 場所 ロ 貯水槽 基 ハ その他			予定戸数	戸	
						計画人口	人	
						人口密度	人/h a	

- 注 1 開発の目的欄には、住宅地分譲、社員住宅、工場建設等の区分を記入すること。
- 2 基本方針欄には、計画上周辺地との関連や施工地の問題で特に注意した事項を記入すること。
- 3 公益施設の整備計画欄には、都市計画法第29条第1項第3号及び都市計画法施行令第27条の公益的施設について記入すること。
- 4 開発区域内の土地の現況及び土地利用計画については開発区域を工区に分割したときは、工区別の内訳表を添付すること。